

とうべつ学園 学校だより



第2回 卒業証書授与式

- 高い志と確かな学力をはぐくむ (知)
- 思いやりの心と豊かな人間性をはぐくむ (徳)
- たくましい身体と心をはぐくむ (体)



発達の段階に応じた締めくくり

校長 吉村 公孝

3月12日(火)とうべつ学園第2回卒業式が無事終了し、義務教育9年間を終えた61名の生徒が、とうべつ学園を巣立っていきました。本年度の学園の教育活動について、保護者や地域、関係の皆様のご理解とご協力をいただき、支えていただいたことに、改めて感謝申し上げます。

さて、この3月、とうべつ学園では、卒業式以外にも発達の段階に応じて、児童生徒が節目を感じることができるよう締めくくりの集会活動等を行っています。こうした取組は、9年間の義務教育を一貫して行う、とうべつ学園の特色ある教育活動の一つです。

基礎期修了集会 (3月18日)

4年生の基礎期の終了をお祝いし、充実期に向けての希望や心構えを持つための集会です。現5年生の担任の先生から、充実期の勉強や生活についての話を聞きました。その後、代表児童からの言葉があり、桜の花を模したカードに、5年生に向けての決意を書いた「充実期へレッツゴーの木」を作成しました。



「充実期へレッツゴーの木」の作成

充実期修了集会 (3月19日)

7年生の充実期の修了をお祝いし、発展期に向けての希望や心構えを持つための集会です。1年を振り返る作文の発表、7年生にまつわるクイズ、1年間の振り返るスライドショー、7年生の先生方からのメッセージなどを通じて、成長を確認しあい、8年生に向けて、気持ちを新たにしていました。



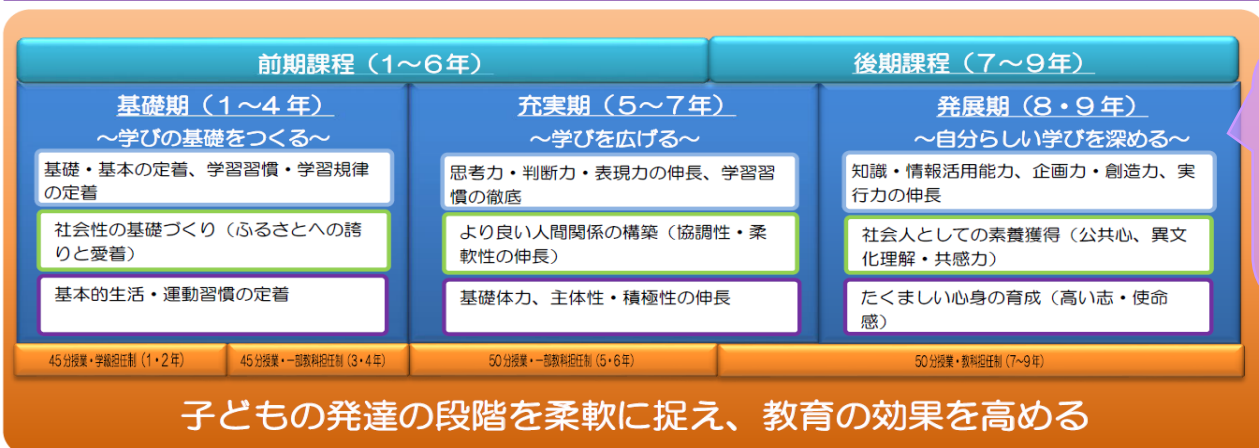
運営メンバー

前期修了式 (3月22日)

6年生の前期課程の修了をお祝いし、後期課程に進む自覚と心構えを持つことができるようにすることと、自分自身を振り返り、新たな目標をもって後期課程に進むことができるようにすることを目的とした式です。児童一人一人がステージ上で立派に決意表明を行いました。そして、校長から修了証書を授与しました。



修了式の様子



学園では、子供の発達の段階をこのように捉え、指導の充実にあつめています。

子どもの発達の段階を柔軟に捉え、教育の効果を高める

第2回 卒業証書授与式

9年部スタッフ一同より



お世話になりました

3月12日(火)、9年生61名が学園を巣立っていきました。9年生は式に臨む心が整い、後輩たちにより伝統を残そうという熱い気持ちが伝わる時間となりました。9年間の義務教育のゴールテープを切った生徒たちに、これからもご声援をお願いします。



ご来賓からの温かい言葉



ステージ上、どの生徒の返事も立派。担任の先生からの最後の呼名に熱く応えた生徒たちです。

在校生、卒業生、それぞれの合唱も、見事な歌声を響かせることができました。しっかりと練習を積み重ねてきた結果がそこにあります。よい伝統は後輩たちに引き継がれました。



感動の合唱

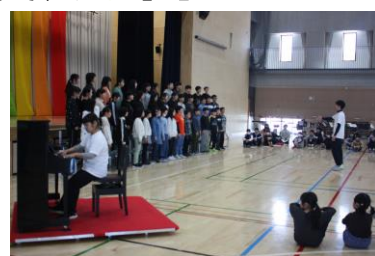


未来へ向かって



当別中学校入学の生徒は、この代で最後となります。当別中・学園、二つの経験をもったことは、卒業生にとってよい財産になることと感じます。彼らの未来を応援します。

6年生は後期課程へ



9年生が卒業した翌日、前期課程では「6年生ありがとう集会」を実施。後輩たちからのさまざまなありがとうが、6年生に送られました。6年生も新たなステージへ、いざ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

15日(金)、児童生徒会役員選挙を実施。新たなリーダーが誕生し、学園の新年度はもうじきスタートです。



そしてバトンは渡される

3月下旬 職員室から…
『答えがある問いばかりを教わってきたよ。
明日からは僕だけの正解をいざ探しにゆくんだ。
制限時間は あなたのこれからの人生。
解答用紙は あなたのこれからの人生。
採点基準は あなたのこれからの人生。』
9年生が卒業式に歌った合唱曲「正解」。義務教育を終えて、次はさまざまな「正解」がある世界に飛び込むことになるという歌詞から、その責任や覚悟の重さが伝わってきます。/今の選択が、今の努力が、今の目標が、「正解」かどうかはこれからの長い人生の中でゆっくり見つけること。9年生のこれからにエールを送りたいと思います。/2年目を迎えた学園の教育もひとまずのゴールを迎えます。来年度も児童生徒の学びを支えていきます。保護者、地域の皆さま、引き続きのご声援をお願いします。